

6月28日：VN指数は銀行株を中心に上昇

ベトナム市場はまちまちの動き、VN指数は続伸したがHNX指数は下落して終わった。

ホーチミン取引所のVN指数は4.02ポイント（0.35%）高の1,138.35ポイントで取引を終えた。

190銘柄が下落したのに対し、138銘柄が上昇した。

流動性は改善した。出来高と売買代金は前日比で23.6%、21.8%増加した。

大型株で構成されるVN30指数は6.71ポイント（0.59%）高の1,141.12ポイントで取引を終えた。

採用銘柄の内の16銘柄が上昇、13銘柄は下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.57ポイント（0.25%）安の230.25ポイントで取引を終えた。4営業日連続の下落だった。

出来高は1億株、売買代金は1.7兆ドンだった。

前日には、連騰していることから、調整が入る可能性を証券会社は予想していた。直近上昇が続いていた不動産の動向に投資家の注目が集まる中で、VN指数は上昇した。

不動産株は取引時間中の多くの時間で売られていたが、指数は銀行株の上昇で引き上げられた。

BIDV（BID）、ベトコムバンク（VCB）、ベティンバンク（CTG）、軍隊商業銀行（MBB）などが大きく上昇した。

その他、ホアファットグループ（HPG）も3.1%高となった。

ノブランド不動産（NVL）、リー冷蔵電気工業（REE）なども大きく上昇し相場を支えた。

利益確定が集まったのは、ビンホームズ（VHM）、ベカメックス（BCM）、ビングループ（VIC）、キンバックシティ（KBC）などだった。

外国人投資家は両市場で買い越しだった。ホーチミン市場では 750 億ドン、ハノイ市場でも 419 億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。